

アプリ図解百科

導入編

— アプリ開発に役立つ用語をまるっと解説！ —





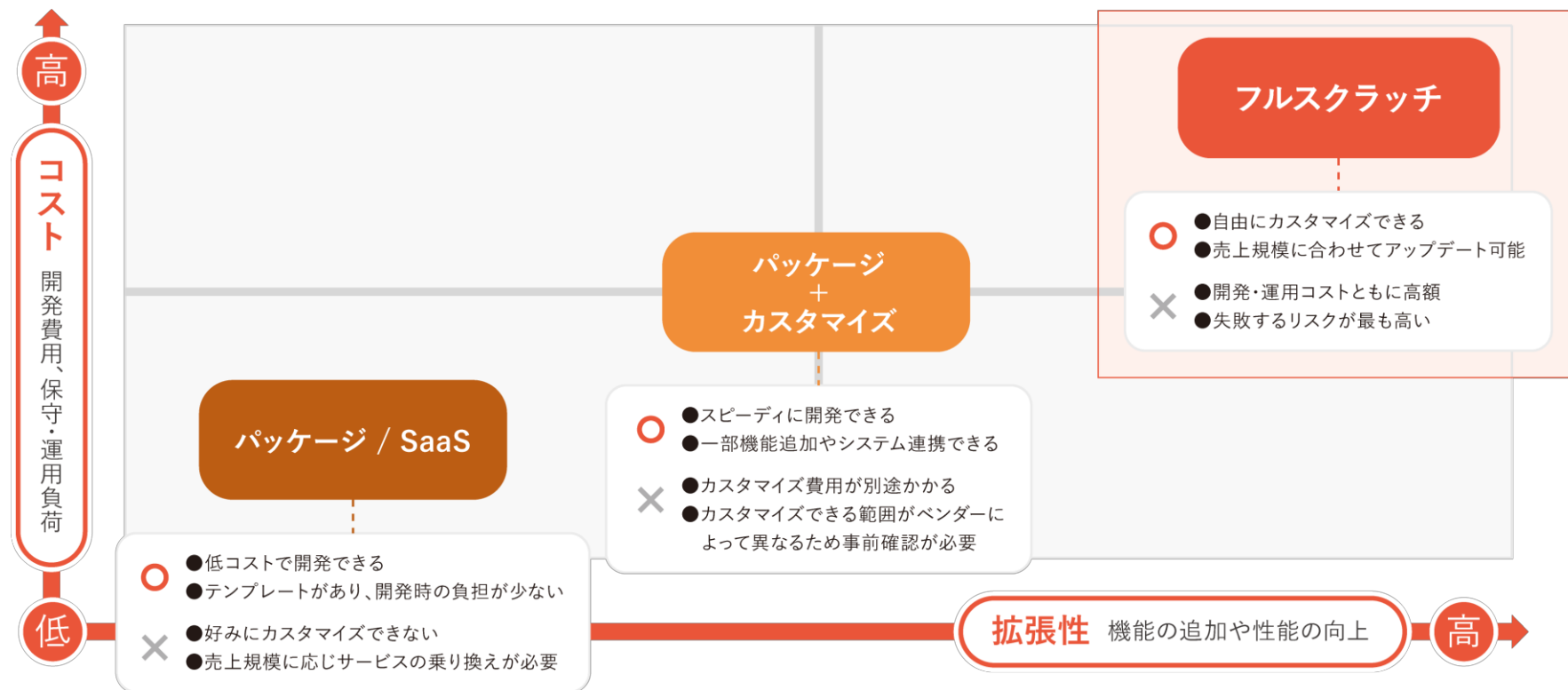
用語一覧

- 1 フルスクラッチ P3
- 2 API P4
- 3 ネイティブ P5
- 4 Webview
- 5 ハイブリッド P6
- 6 自動ログイン P7
- 7 SDK P8
- 8 クローラー[※] P9

※一般的にはWeb技術として知られますが、弊社のアプリ開発サービスにおいて
人気機能であるため、アプリ用語として掲載しております。

1 フルスクラッチ

フルスクラッチとは、アプリを一から独自開発する開発方法のこと。設計、デザインや搭載機能などカスタマイズが自由な点や、拡張性の高さが特徴。「スクラッチ開発」とも呼ばれる。



用語の使い方

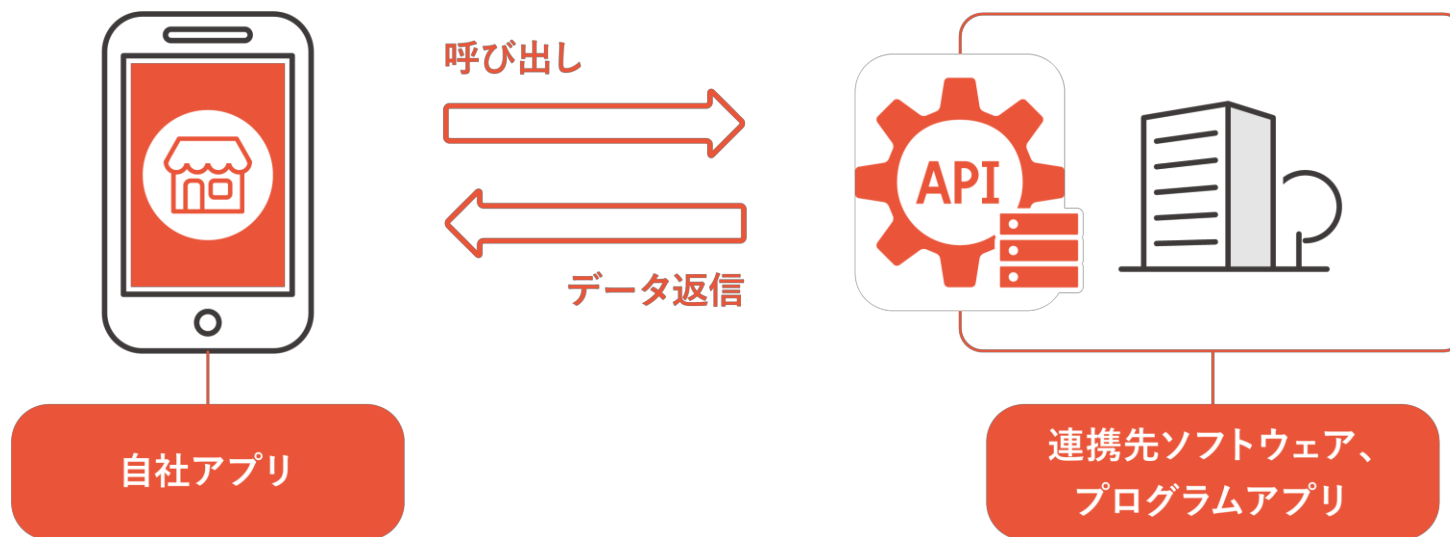
- 「自社アプリを**フルスクラッチ**で開発する。」
- 「**フルスクラッチ**型とクラウド型アプリは一長一短であるため、自社の要件に合わせた選定が重要。」

2 API 読み方：エーピーアイ

Application Programming Interface（アプリケーション・プログラミング・インターフェース）の略称で、Webサイト、ソフトウェアやプログラム同士を繋ぐインターフェース※のことを指す。

アプリ開発においては、自社アプリを他システムと連携させたい場合に活用される。

※ interface（英語）：「接点」「界面」「合わせ目」の意味

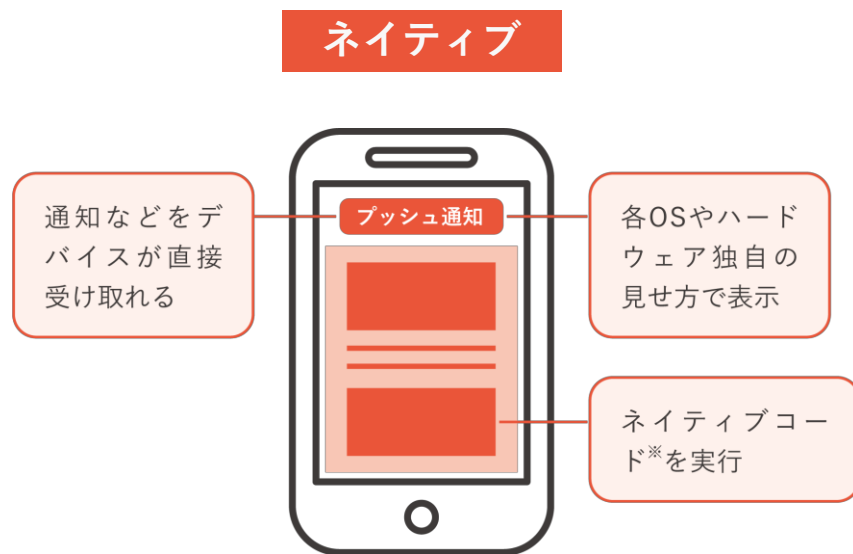


用語の使い方

- 「既存システムとアプリの連携には、**API**を開発する必要がある」
- 「**API**連携をすることで、自社アプリとECサイトの顧客データを一元化できる」

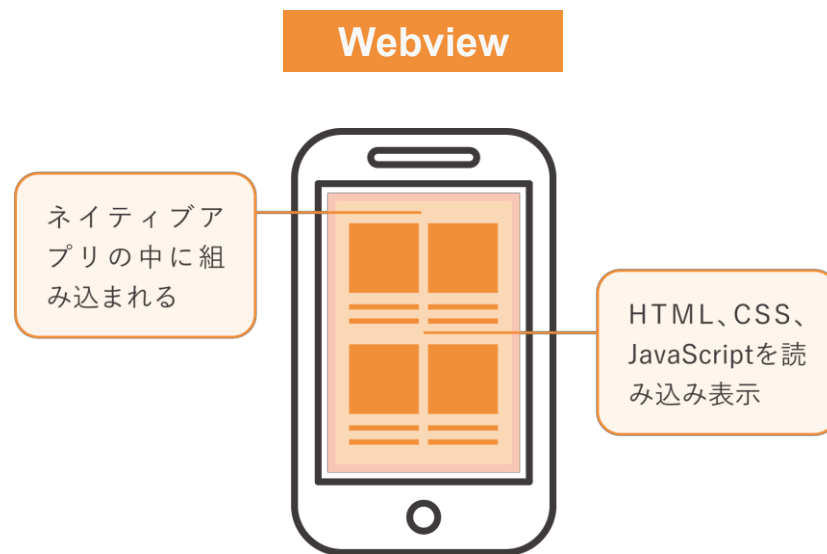
3 ネイティブ

iOS用、Android用など各OSの仕様に合わせて開発され、スマホやタブレットなどのハードウェアにインストールすることで利用可能になるアプリUIのこと。



4 Webview 読み方：ウェブビュー

アプリ内にWebコンテンツを表示するために組み込まれるアプリ内ブラウザのこと。HTMLやJavaScriptで作られたコンテンツを表示させられる。



※ネイティブコード：スマホやPCなどのハードウェアのCPU（頭脳部分）が読み込める状態に変換されたソースコードのこと

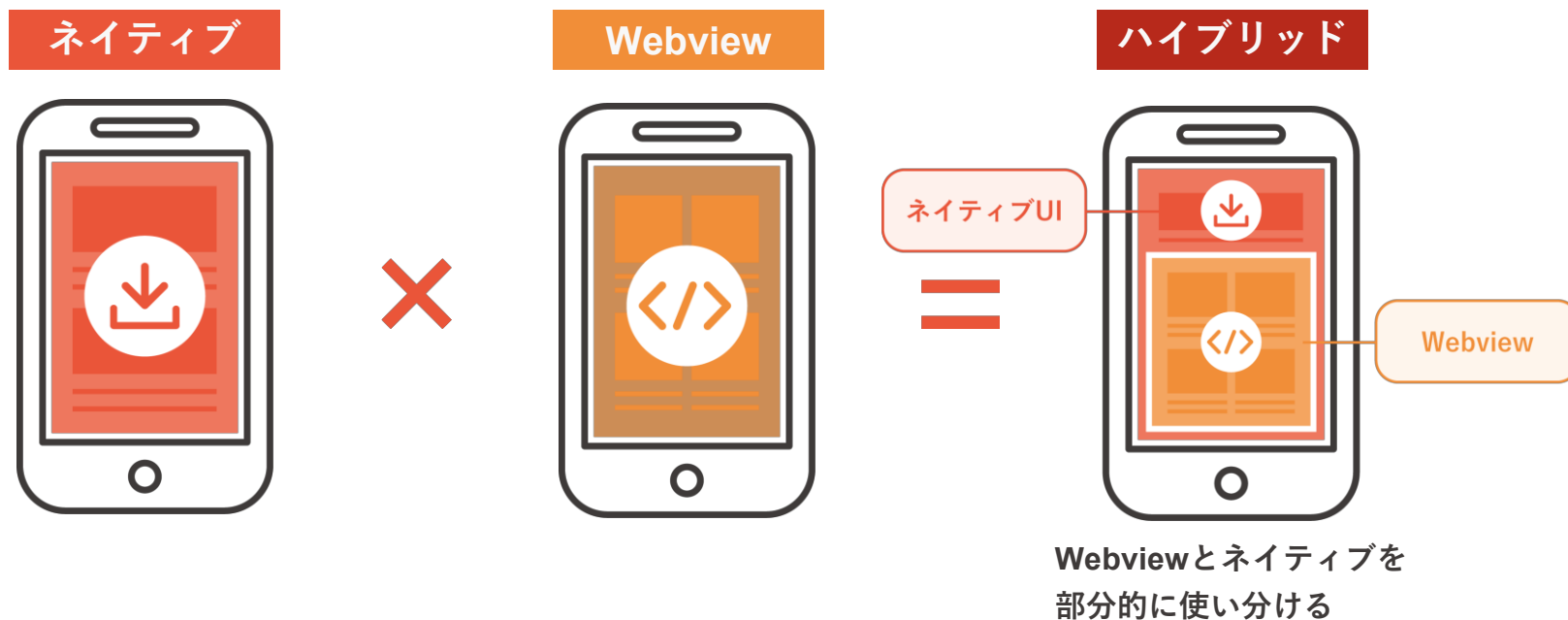


用語の使い方

- 「**ネイティブ**アプリはApp StoreやGoogle Playからインストールできる。」
- 「自社のブランドアプリでは、ECサイトのみ**Webview**を活用している。」

5 ハイブリッド

ネイティブとWebviewを使い分けてアプリが構成された仕様のこと。ネイティブアプリの中にブラウザコンテンツを表示させられるため、全てネイティブで開発した場合に比べると、各OSに対する個別開発のコストを削減できる。

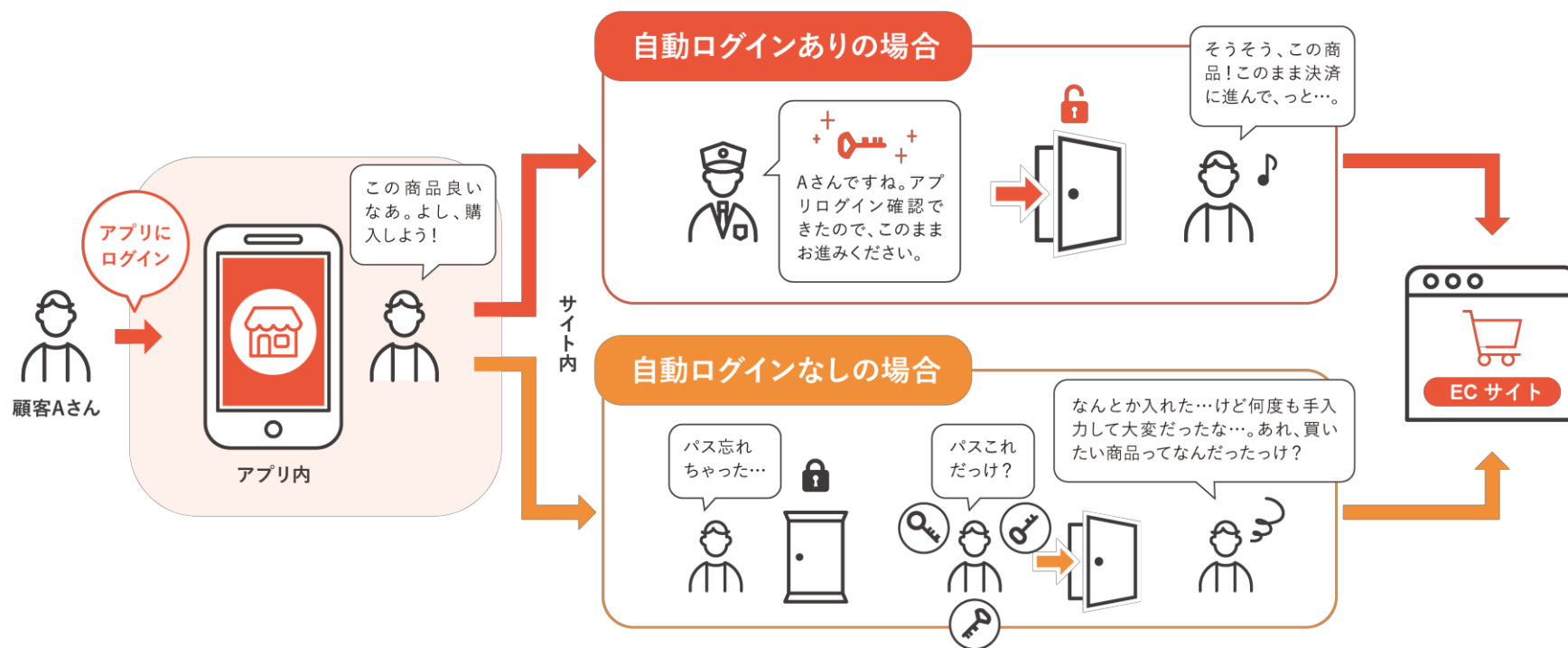


用語の使い方

- 「**ハイブリッド**で開発することで、Webviewの低コストとネイティブの高い操作感どちらも生かしたアプリにできる。」
- 「**ハイブリッド**アプリ内のWebviewコンテンツを増やしすぎると、読み込みに時間がかかり動作が重くなることもある。」

6 自動ログイン

会員ログインが必要なサイトにおいて、毎回手作業でパス入力する手間なく、自動でログインできるようになる技術のこと。例えば、アパレルショップのアプリに自動ログインを搭載した場合、顧客はアプリ経由でECサイトに移動する際に、会員情報の再入力をすることなくECサイト側にログインできる。

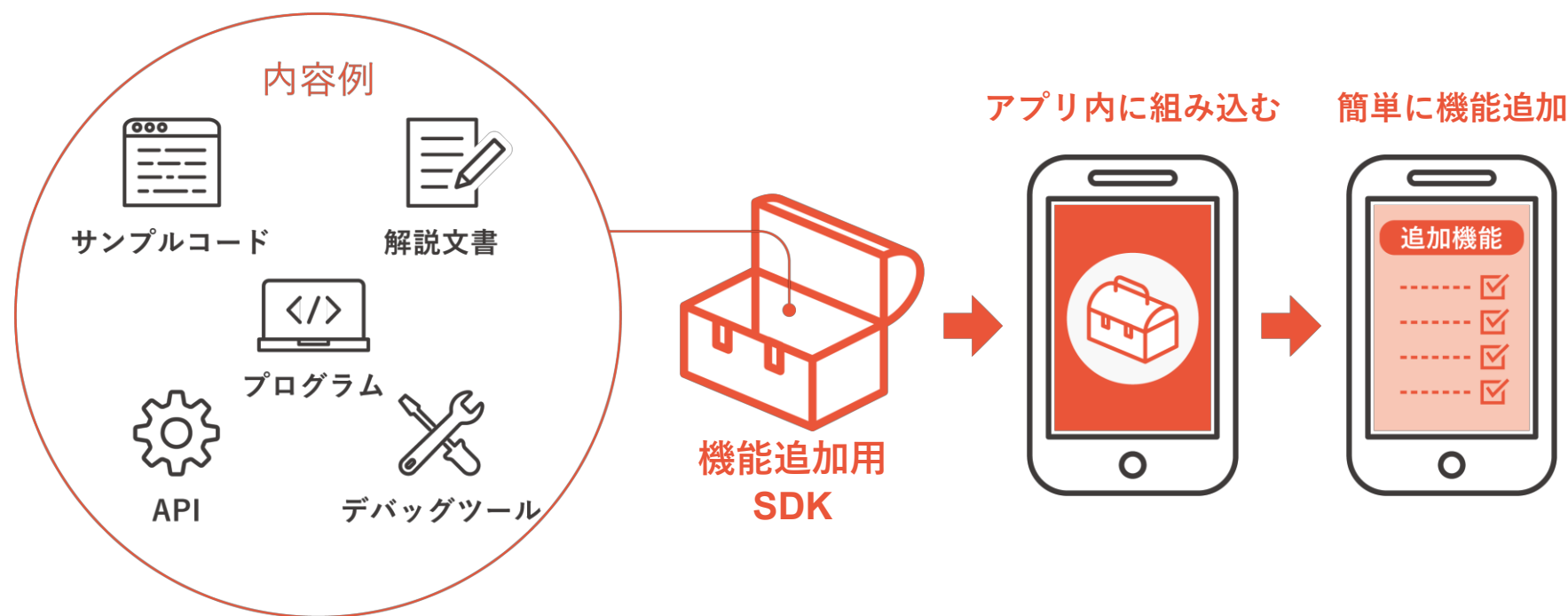


用語の使い方

- 「『次回から自動ログイン』にチェックをつけておけば、次のログイン時は会員情報の入力が必要ない。」
- 「自動ログインするためにはCookieの有効化が必要である。」

7 SDK 読み方：エスディーケー

Software Development Kit（ソフトウェア・ディベロップメント・キット）の略称で、「ソフトウェア開発キット」の意味。APIやサンプルコードなど、開発に必要なツールがパッケージになっている。アプリ開発においては、アプリ内に特定のシステムや機能を追加するために組み込まれるパッケージ（キット）を指す。

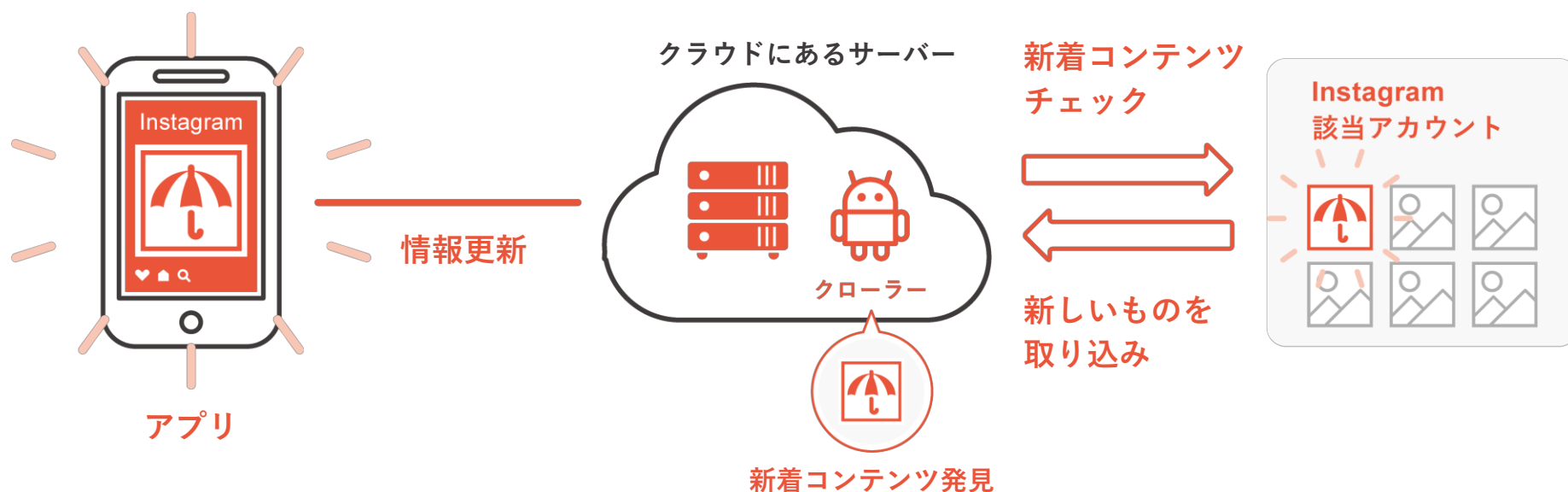


用語の使い方

- 「**SDK**は、その技術やシステムの開発元から提供されることもある。」
- 「スマホアプリ開発に利用される**SDK**は、『モバイル**SDK**』と呼ばれている。」

8 クローラー ※

Web上に公開されているテキストや画像などのコンテンツを読み込み、自動でアプリ内に同じコンテンツを表示させられる機能のこと。アプリ開発においては、主にSNSや動画サイト、Webサイトなどアプリ外に既にあるコンテンツが対象となる。



用語の使い方

- 「クローラーを活用すれば、インスタ投稿をアプリ内にコピーする手間が省ける。」
- 「Web上の情報を読み込みデータ収集することをクローリングと言い、この動きを搭載したプログラムは『クローラー』や『スパイダー』と呼ばれている。」

※アプリ開発におけるクローラーは弊社独自の技術になるため、弊社のクローラーの仕組みを解説しています。

アプリ導入なら「MGRé」にご相談を

SaaS型アプリ開発プラットフォーム MGRé（メグリ）は、パッケージ+カスタマイズによるアプリ開発で、よりよい顧客体験を提供したい企業様のお手伝いをしています。

1

受託開発時代から 15年以上の開発実績

MGRéの提供会社である弊社（株式会社ランチェスター）は、もともと受託開発が中心の制作会社でした。数多くのフルスクラッチ開発の経験や知識を凝縮し作られたサービス、それがMGRéです。



2

便利機能で、 よりよい顧客体験を 提供できるアプリへ

アプリと会員サイトをシームレスに行き来できる“自動ログイン”や、アプリ内でSNSやWebコンテンツをまとめて見られる“クローラー”は、MGRéの中でも大好評の機能。顧客のアプリ体験をよりストレスフリーで質の高いものにできます。



3

柔軟なデータ連携で、 アプリをマーケティングに 活かせる

MGRéでは、アプリとWebサイトやCRMなどを繋げるAPI連携を積極的に行っています。データ連携によってアプリ外も含めた顧客の行動を把握でき、施策の効果検証や改善に繋がられるため、売上アップに貢献できるアプリへと育てていくことができます。



“いいアプリ”とは、使い続けてもらえるアプリのこと。
顧客体験を高めるために、データ活用による分析や改善も大切です。

いいアプリを作るヒントをもっと知りたい方は、MGRéまでお気軽にご相談ください。

すべてのデータをよろこびの体験に



アプリ開発について相談してみる
<https://mgre.jp/inquiry/>



メグリ株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋 2-7-8 FPG links KYOBASHI ROOM706

サービスサイト：<https://mgre.jp>

企業サイト：<https://mgre.co.jp>